

# 令和7年度 各種奨学金募集要項 (大学院)

各種奨学金は、優秀でありながら経済的に困難を抱える学生を支援することを目的として、民間の奨学団体や地方自治体等によって実施されている奨学金制度の総称です。①4月に一括募集をする奨学金、②大学を経由して申請する奨学金、③直接応募する奨学金 があります。①の4月に一括募集をする奨学金の希望者は、出願要件を確認し、期日までに希望調査書および必要書類を提出してください。

## ①一括募集の奨学金 (希望調査、学内選考を行う奨学金)

### 1. 出願資格

奨学生は学業に専念することはもちろんですが、その他にも奨学生として下記の例の様な義務が伴います。奨学生として採用されると、在学中のみならず修了後も奨学団体との関係は続きます。積極的に義務を果たすことができるか熟考したうえで出願してください。

- 〈例〉○ 奨学団体に定期的に近況報告を提出する ○ 奨学団体の刊行物の編集・校正業務に参加する  
○ 奨学団体の主催する行事(研修会・歓送迎会等)に必ず参加する ※内容は奨学団体により異なります。  
※留年、休学している方や留学生の方は申請できない場合があります。

### 2. 成績基準

- (博士前期課程1年生) 学部の累積GPAが3.0以上であること  
(博士前期課程1年生以外) 大学院の累積GPAが3.0以上であること

### 3. 提出書類

- 令和7年度 各種奨学金希望調査書
- 令和7年度 各種奨学金志望理由書
- 令和6年分の所得を証明する書類のコピー ※マイナンバーの記載のない証明書を提出すること

所得の証明書は生計維持書のそれぞれ(原則、父母の両方)について、下記該当書類のコピーを提出してください。

給与収入のみの場合	・令和6年分の源泉徴収票 ・年収見込み証明書(令和6年1月2日以降、就転職あり)
自営業、商工農林業所得者等、確定申告をした場合	・(令和7年2月～3月に申告した)確定申告書【第一表および第二表】(電子申告をした場合は、申告書とともに受付結果または、即日通知) ・(令和7年2月～3月に申告した)市民税・府民税申告書
令和6年1月1日以降、申し込み時点で収入が無い(専業主婦・夫等)	所得課税証明書または、非課税証明書(市町村発行)
その他	「特別徴収税額の通知書」「納税証明書」

※必要に応じて他の証明書の提出を追加をお願いすることがあります。

### 4. 提出期限

**令和7年4月15日(火) 厳守**

※提出期限は厳守してください。期日までに不備なく提出できない場合は受け付けられません。

### 5. その他

- 選考結果など、今後の連絡は大学のポータルシステムによりご連絡致します。必ずポータルのメール通知設定で、すぐに確認できるメールアドレスを登録しておいてください。
  - 各団体によって申請条件があります。条件によって申請できないものもありますので、各自で必ず確認をしてください。
  - 「各種奨学金希望調査書」は全て本人が黒のボールペンを使用し記入してください。
  - 「各種奨学金希望調査書」は各種奨学金一覧(P3上の一覧)に記載されている奨学金を希望する方のみ提出してください。
  - 学業、人物、健康、経済状況に基づいて選考します。
  - すでに各種奨学金一覧(P3)に記載されている団体の奨学金を受給している学生については申請できません。
- ※日本学生支援機構奨学金との併用は可能ですが、希望する奨学金によっては併用できないものもあります。

## 奨学生採用までの流れ（①一括募集の奨学金）

### 各種奨学金希望調査書の提出

**提出期限 令和7年4月15日（火）必着**

各種奨学金希望調査書と所得を証明する書類のコピー等を添付し不備なく提出する。  
※再提出を含め上記期限までに提出する。

### 学内選考

令和7年4～6月頃

申請者の中から、大学で皆さんが希望した奨学団体への推薦者を選考します。  
選考後、大学からの推薦を受けることができた申請者（学生本人）に連絡  
しますので、学生生活課に本申請の書類を取りに来てください。  
※選考結果はポータルシステムにて連絡します。

### （各奨学団体の）願書を大学へ提出

令和7年4月～6月頃

各奨学団体の願書を学生生活課に  
決められた期日までに不備なく提出してください。

### 大学から奨学団体へ推薦

令和7年4月～6月頃

大学から各奨学団体へ推薦書・願書を提出

### 各奨学団体にて選考

令和7年5月～8月頃

各奨学団体にて選考

### 各奨学団体より選考結果通知

令和7年5～8月頃

各奨学団体より選考結果通知。各奨学団体から直接、  
または大学を通じて選考結果が通知されます。

## ■一括募集の奨学金一覧

一括募集の奨学金は下表の通りです。令和7年度の募集の有無や内容については変更される場合があります。

※申請を希望される場合は、まず「各種奨学金希望調査書」、「各種奨学金志望理由書」、「世帯所得を証明する書類のコピー」を期日までに学生生活課窓口に提出してください。

※募集人数は、いずれの奨学金においても若干名となります。

※応募者が多い場合は、「大学経由で申請の奨学金」を含め調整を行うことがあります。

奨学金機関	種類	奨学金額	採用数	出願資格
小野奨学会	給付	80,000 円/月	学内で 1名	学業、人物共に優秀で、かつ健康でありながら、経済的理由により修学が困難な学生。 家計基準：家族数によって、合計所得金額の総合計の基準あり（例：3人世帯450万円以下、4人世帯510万円以下など） 4/1現在で35歳未満の者。 ※1年生対象
富本奨学会	給付	45,000 円/月	学内で 1名	学業、人物共に優秀で、向学心を有する者で、学資の援助が必要であると認められる者。 ※1年生対象
タイガー育英会	給付	40,000 円/月	学内で 1名	学業優秀・品行方正な者。 経済的理由により修学が困難であると認められる者。 技術系（工学・理学研究科）の大学院1年生。 他の機関からの給付を受けていない者。 ※博士前期課程の1年生対象

## ②大学を經由して申請する奨学金

大学を經由して応募する奨学金です。大学に案内があればその都度、学生生活課前の専用掲示板、web ページでお知らせします。

下表は3月25日時点案内分の一部および令和6年度募集実績の例です。

奨学金機関	種類	奨学金額	採用数	出願資格
G-7 奨学財団	給付	上限 120 万円/年 (一年間)	120 件程度	学業優秀かつ学修意欲があり、将来社会的に有益な活動を目指す者であって、学資の援助をすることが必要であると認められること。日本国籍を有していること。家計基準あり。他の奨学金制度との併願、併用は可だが支給額を調整することがあります。標準修業年限を上限に継続申請可。 R7の申請期限 4/10
レントオール奨学財団	給付	30,000 円/月	関西で 10名程度	建設又は建設機械の関連分野（土木、建築、環境、都市、地域、機械、資材、デザイン、居住環境、森林等）を修学中の者。学費の支弁が困難な者。 (R6 募集実績の一例)
米濱・リンガー ハット財団	給付	20,000 円/月	10~20 名 程度	鳥取県・長崎県の高専等を卒業している者。前年度までの成績 (GPA) が3.00以上の者。家計収入の上限の目安は、給与収入600万円未満、給与収入以外340万未満（家庭の事情等考慮あり） ※2年生以上対象 (R6募集実績の一例)

### ③直接応募する奨学金

大学を経由せずに学生本人が直接、各奨学団体や地方自治体に応募する奨学金です。大学に案内があればその都度、学生生活課前の専用掲示板、web ページでお知らせします。

大学に案内のない奨学金もありますので、直接、地方自治体や財団等にお問い合わせください。

下表は3月19日時点案内分の一部および令和6年度募集実績の例です。

奨学金機関	種類	奨学金額	採用数	出願資格
ナガワひまわり	給付	30,000 円/月	60 名程度	原則、前年度までの成績 (GPA) が 3.00 以上の者。収入要件は、収入の種類、事情等考慮するが、給与収入の場合、世帯合計 800 万未満が目安 満 25 歳未満 大学院博士前期課程に在籍 <b>R7 の申請期限 5/10</b>
戸部眞紀財団	給付	60,000 円/月	55 名程度	化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野を修学している者。2025/4/1 現在 30 歳以下。他の給付奨学金との併給の場合は半額となる場合があります。最終年度等で1年間みの給付を希望する方も応募可。 <b>R7 の申請期限 web5/8 および郵送 5/12 必着</b>
原・フルタイムシステム科学技術振興財団	給付	40,000 円/月	15 名程度	工学系研究科に学ぶ者であること。各課程 1 年生。募集年度 4/1 時点で 30 歳以下。経済的な理由により学費の支弁が困難であること。 <b>(R6 募集実績の一例)</b>
あしなが育英会	貸与	80,000 円/月	院在学で 40 名程度	保護者等が病気・災害(交通事故除く)・自死等で死亡あるいは後遺障害 申請時に本人が 25 歳未満 本会の奨学生だったもので、2024 年 4 月入学の大学院 1 年生 <b>(R6 募集実績の一例)</b>
交通遺児育英会	貸与	5 万 (内 2 万円給付) /月 8 万 (内 2 万円給付) /月 10 万 (内 2 万円給付) /月	全国で 20 名程度	保護者等が交通事故(踏切・自転車での事故を含む)で死亡あるいは後遺障害(申請時に本人が 25 歳以下) <b>(R6 募集実績の一例)</b>

民間企業等が設立する財団や都道府県、地方自治体等の奨学金制度は、各々募集時期、給付や貸与の種類、金額などが異なります。大学に募集依頼があるものについては、その都度、Web ページおよび学生生活課前の専用掲示板に掲示します。

[各種奨学金ページ]

URL: [https://www.osaka-sandai.ac.jp/campuslife/student life/scholarships\\_graduate.html](https://www.osaka-sandai.ac.jp/campuslife/student%20life/scholarships_graduate.html)



#### <推薦書に大学の学長印などが必要な場合>

- 推薦書に押印が必要な場合は原紙をお持ちください。なお、**担当教員の所見などが必要な場合はご自身で頼り記入されたもの**を提出してください。
- 募集要項の写しと申請書類一式を提出してください。
- 書類の発行に一週間ほどかかりますので、余裕を持って申し出てください。(締切日間近の申し出はお断りする場合があります。)

#### ◆担当窓口・受付時間◆

大阪産業大学 学生生活課

電話：072-875-3001 (代表)

メール：kakushu@cnt.osaka-sandai.ac.jp

【窓口時間】

平日 9:00~17:00

土曜日 9:00~12:30

※「各種奨学金希望調査書」は郵送での提出も可能です。

郵送先：大阪産業大学 学生生活課

〒574-8530 大阪府大東市中垣内 3-1-1

封書の表面に朱書きで「各種奨学金希望調査書在中」と記入してください。

郵送時は、レターパックなど記録の残る方法でお出しください。郵便紛失事故について、大学は責任を負いません。

## 令和7年度 各種奨学金 希望調査書 (大学院)

※申請者本人が記入すること

学籍番号		学部・学科	課程	研究科	専攻		
ふりがな			生年月日	年	月 日		
氏名			携帯電話番号				
			E-mail				
希望奨学金	第1希望		第2希望		第3希望		
成績	[学部]累積GPA：		[大学院]累積GPA：	単位数：			
(日本学生支援機構奨学金、その他制度の受給状況)							
貸与	第一種奨学金	申請予定なし・申請予定・予約採用・受給中・停止中			受給(予定)月額		
	第二種奨学金	申請予定なし・申請予定・予約採用・受給中・停止中			受給(予定)月額		
他の奨学金等の受給状況		受給なし・受給あり・申請予定 (制度名： )					
他の奨学金等の受給状況		受給なし・受給あり・申請予定 (制度名： )					
大学の減免制度		対象外 ・ 対象 (制度名： )					
家族住所	(〒 - )						
学生住所	(〒 - )						
生計を同一にする家族	続柄	氏名	年齢	家族住所に同居・別居	職業等	備考	
	本人			同・別	学生		
	父			同・別			
	母			同・別			
	就学者				同・別	小・中・高・大・院・その他 年	
					同・別	小・中・高・大・院・その他 年	
					同・別	小・中・高・大・院・その他 年	
					同・別	小・中・高・大・院・その他 年	
	就学者以外				同・別		
					同・別		
				同・別			
				同・別			
申告しておきたい事項などあればご記入ください。							

※世帯所得を証明する書類（父母両方）のコピーを添付してください。  
 ※日本学生支援機構の予約採用者で、決定通知がある場合はコピーを添付してください。

